

令和2年7月定例教育委員会 会議録

- 1 日 時 令和2年7月29日(水) 開 会 午前 9時30分
閉 会 午前 10時30分
- 2 会 場 茅野市役所 議会棟大会議室
- 3 出席委員 教育長 山田 利幸 同職務代理者 矢崎 靖雄
教育委員 濱 勝之 教育委員 永嶋 陽子
教育委員 勅使川原 はすみ
- 出席者 こども部長 有賀 淳一 生涯学習部長 北沢 政英
こども課長 五味留美子 幼児教育課長 柳澤 澄子
学校教育課長 五味 正 生涯学習課長 藤森 隆
文化財課長 五味 健志 スポーツ健康課長 中村 浩明
こども係長 宮下 孝 教育総務係長 立石 淳二
生涯学習係長 河西 茂廣 教育総務係主事 牛山 紘貴
- 4 傍聴者 4名

7 月定例教育委員会次第

日 時 令和 2 年 7 月 2 9 日（水）午前 9 時 3 0 分から

場 所 市役所 議会棟大会議室

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 報告事項

第 1 号 教育長報告

第 2 号 各課からの報告

（1）学校教育課

（2）こども課

（3）幼児教育課

（4）生涯学習課

（5）公民館

（6）文化財課

（7）スポーツ健康課

第 3 号 教育委員会共催後援

（1）生涯学習課

（2）スポーツ健康課

4 議 案

今回はありません

5 検討事項

今回はありません

6 その他

（1）市議会 7 月臨時会議決結果について

（2）総合教育会議の開催について

（3）茅野市国庫補助ひとり親世帯臨時特別給付金支給実施要綱について

（4）令和元年度保育所運営状況について

（5）保育園及び小学校の運動会日程について

（6）市天然記念物「白山社の大柏樹」の指定解除について

（7）その他

次回定例教育委員会日程について

8 月 2 7 日（木）午後 2 時 0 0 分「2 0 3 会議室」

（事務局会議 8 月 1 1 日（火）午前 9 時 0 0 分「4 0 1 会議室」）

7 閉会

教育長

只今から 7 月定例教育委員会を開催します。

前回 6 月の会議録承認について確認します。承認としてよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

ありがとうございます。

報告事項に入ります。報告事項第 1 号の資料をご覧ください。

7 月 6 日に教育支援委員会の答申がありました。ご審議ありがとうございました。

7 日に校長会がありました。

15 日に主幹指導主事訪問があり、20 日、21 日にも同様にありました。教育委員さんにおかれましては、それぞれの学校へ行っていただき、ありがとうございました。見ていただいたとおり、3 か月の休校期間がありましたが、子どもたちは落ち着いて元気に活動していたと思います。ICT の利用も進んでまいりました。

15 日に教育 7 団体連絡会がありました。今年の 9 月に県に要望を出す予定です。

21 日に笹原保育園の業者選定委員会がありました。

22 日に新諏訪税務署長の挨拶訪問がありました。税の作文は大きな教育の柱となっており、伝統を積み重ねてきたことにより、子どもたちの大きな教育の柱となっています。税務署長さんにおいては、昨年と同じように租税教室を開催し、作文を出すことは負担になると感じています。効果的な方法を考えて、今までの伝統を消さないようお願いをさせていただきました。

28 日に茅野市人権教育推進委員会がありました。

また、同日に議会運営委員会・予算決算委員会・本会議があり、G I G A スクール関係、I C T 関係において、約 260,000 千円の予算計上を議決いただきました。これで子どもたちに 1 人 1 台ずつタブレットが揃う予定です。また、W i - F i のルーターに関しても、約 500 台以上揃う予定です。I C T 教育、遠隔教育の準備が始まっています。

また、本日の校長会で最終決定しますが、各学校や各家庭で本格的に準備していくことを校長先生たちの知恵をいただきながら、さらにもう一歩進めた準備をしていきたいと思っています。

30 日は教科書採択協議会があります。今回は中学校の教科書関係となります。

報告は以上となります。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次に各課から報告事項第2号についてお願いします。

[各課から8月行事予定について報告]

資料（報告第2号）

教育長

次に報告事項第3号、教育委員会共催・後援についてお願いします。

[生涯学習課・スポーツ健康課から教育委員会共催・後援について報告]

資料（報告第3号）

教育長

報告事項についてご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

ありがとうございました。

今回は議案、検討事項はありませんので、次にその他に入ります。

その他1「市議会7月臨時会議決結果について」をお願いします。

こども部長

資料はその他1とその他1-2をご覧ください。

はじめにその他1の資料についてご説明します。こちらは7月14日に行われた議会全員協議会の資料となります。こちらにつきましては、6月29日の定例教育委員会で6月16日現在の案をお示したところです。6月13日に案のとおり決定をし、その後7月13日に改定を行ったものです。改定の部分にはアンダーラインを引いてあります。その部分についてご説明をさせていただきます。

2ページをご覧ください。

3つの柱の基本的な考え方と対策事業の中の、(1)市民の命を守る、①さらなる感染拡大防止対策の中にアンダーラインが引いてある箇所が2箇所あります。1つ目が健康管理センターへのサービスコールの導入。2つ目が区・自治会が行う感染症対策への支援となります。

続いて、4ページをご覧ください。

(2) 市民のくらしを守るの中にある、⑥情報通信技術を活かすくらしへの仕組みづくりについて、項が一つ新たに追加されました。対策事業としては、こちらに記載されているとおりとなります。

(3) 企業・事業者の経営を守るの中にある、①地域内での消費喚起による経済の循環では、飲食店先払いチケット（エールプロジェクト）の追加支援となります。

以上6点の改定となります。教育委員会に関連する改定はありません。また、本対策に基づいて、予算処置等が出されています。教育委員会の所管する事項についても、次にご説明する補正予算で編成をしたところです。

続いて、その他1-2の資料をご覧ください。

議案第20号令和2年度茅野市一般会計補正予算第4号についてとなります。

昨日、7月28日に行われた、第2回の臨時会議に上程され、当日議決をいただいたものです。主に教育委員会に関連する部分についてののみ、ご説明させていただきます。

資料の1ページ目をご覧ください。

第1条歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ377,665千円を追加し、歳入歳出それぞれ32,329,230千円とするものです。

続いて、10ページをご覧ください。

3款民生費で9,000千円の補正増となります。2項2目事業2の保育所運営費で7,500千円の補正増です。公立保育園の15園における新型コロナウイルス感染症予防のための消耗品費を1園あたり500千円として、予算計上するものです。なお、特定財源として、県の保育所等感染拡大防止対策事業補助金を全額充当するものです。

続いて、12ページをご覧ください。同項同目事業8の私立保育園等支援事業費で、1,500千円の補正増です。私立保育園の3園における新型コロナウイルス感染症予防のための消耗品の購入にかかる補助金を1園あたり500千円として、予算計上するものです。なお、特定財源として、県の保育所等感染拡大防止対策事業補助金を全額充当するものです。

次に14ページをご覧ください。

10款教育費で291,310千円の補正増となります。2項2目事業1の小学校教育事務費で12,000千円の補正増となります。新型コロナウイルス感染症予防の観点から校内の感染症予防にかかる消耗品及びトイレの消毒を業者に委託するための委託料について予算計上するものです。なお、特定財源として、国の小学校保健特別対策事業費補助金を6,000千円充当するものです。

続いて、同項同目事業2の小学校情報教育推進費で182,944千円の補正増です。GIGAスクールの推進に関わる経費を計上するもので、タブレット端末導入の支援を行うGIGAスクールサポーターに掛かる経費及び学習用タブレット端末、家庭用通信機器、無線ルーター等の備品購入経費となります。なお、特定財源として、国の情報機器整備費補助金を96,276千円するものです。

続いて、3項2目事業1中学校教育事務費で5,500千円及び、同項同目事業2中学校情

報教育推進費で 80,866 千円の補正増です。これらは只今説明させていただきました、小学校費の各事業と同様の理由で、清掃に掛かる消耗品費及び委託料並びに G I G A スクール推進のための備品購入費を予算計上するものです。なお、特定財源として国の中学校保健特別対策事業費補助金を 2,750 千円及び国の中学校情報機器整備費補助金を 42,676 千円充当するものです。

続いて、5 項 3 目事業 9 学童クラブ運営費で 9,000 千円の補正増です。18 の学童クラブにおける新型コロナウイルス感染症予防のための消耗品費を 1 クラブあたり 500 千円とし、予算計上したのになります。なお、特定財源として、国の保育所等感染拡大防止対策事業補助金を全額充当するものです。

次に 16 ページをご覧ください。

同項 6 目事業 4 図書館資料購入事業費で 1,000 千円の補正増です。新型コロナウイルス感染症予防のために、在宅で過ごす時間が増える中、有意義な時間を過ごしていただくように蔵書の充実を図るための図書購入費を計上するものです。

以上が歳出についてとなります。

次に 8 ページへ戻っていただき、歳入についてご説明させていただきます。

15 款国庫支出金で 147,702 千円の増。16 款県支出金で 18,550 千円の増。19 款繰入金で 211,413 千円の増で財政調整基金からの繰入金です。

最後、18 ページに補正予算給与費明細書を添付してあります。

その他 1 については以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次にその他 2 「総合教育会議の開催について」をお願いします。

学校教育課長

その他 2 の資料をご覧ください。

8 月 4 日午後 3 時 30 分から市役所 8 階大ホールで茅野市総合教育会議を開催いたします。議事につきましては、第 2 次茅野市総合戦略とこれからの教育について、議事を進めていきたいと思っております。

その他 2 については以上です。

教育長

ありがとうございました。次にその他 3 「茅野市国庫補助ひとり親世帯臨時特別給付金支給実施要綱について」をお願いします。

こども課長

その他 3 の資料をご覧ください。

5 月定例教育委員会において、市単独事業のひとり親世帯臨時特別給付金要綱についてご説明させていただきました。今回は国庫補助事業のひとり親世帯臨時特別給付金について要綱を作成しましたので、ご説明させていただきます。

要綱は見づらくなっておりますので、資料 1 ページで概要をまとめてあります。はじめにそちらでご説明させていただきます。

資料説明 その他 3

【概要】

1 基本給付

【支給対象者】

- ①令和 2 年 6 月分の児童扶養手当が支給される方
- ②公的年金等を受給しており、令和 2 年 6 月分の児童扶養手当の支給が全額停止される方
- ③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方

【給付額】

1 世帯 5 万円、第 2 子以降 1 人につき 3 万円

【対象見込数】

約 500 世帯 約 740 人

【申請の有無】

上記支給対象者毎に異なるが、①は不要、②と③申請必要

2 追加給付

【支給対象者】

基本給付対象者のうち、①、②に該当する方のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が減少した方

【給付額】

1 世帯 5 万円

【対象見込数】

210 世帯

【申請の有無】

申請必要

3 スケジュール

7月 6日（火） 案内書等の送付

7月 22日（水） 受給拒否の届出書提出締切

8月 7日（金） 基本給付の給付金振込（上記①該当者）

8月 3日（月）～8月 31日（月） 児童扶養手当現況届提出期間

※基本給付②、③対象者及び追加給付の支給は、随時（月末締、翌月支給）

資料の2ページ以降については、説明させていただいた概要に基づいた要綱となります。

こちらは、令和2年7月1日交付ということで進めています。

その他3については、以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次にその他4「令和元年度保育所運営状況について」をお願いします。

幼児教育課長

その他4の資料をご覧ください。

保育園の運営状況についてご説明します。

令和元年度の決算見込みでは、歳出において、宮川第二保育園、中大塩保育園の大規模改修工事（リノベーション）事業費が増となりました。また、病児・病後児事業では、実施施設の建設により増額となりました。

下の表をご覧ください。歳入合計は23億8,278万14円。歳入の内訳としては、保護者の受益者負担金として10.9%、国・県負担金が11.6%、その他の収入1.1%で、残りの76.4%を市で負担しています。

歳出は、保育士等にかかる人件費が43.7%、管理費が10.1%、委託料が11.6%、事業費が27.6%、補助金等が7.0%、合計で23億8,278万1千円となっています。

令和元年は、10月からの幼児教育・保育無償化に伴い、保育料収入が減少し、国・県か

らの負担金が増加しました。

続いて、2ページをご覧ください。保育園等入所児童数についてです。

ここ数年増加にありましたが、平成30年度の入園児童数は一転して減少となり、令和2年度も同様の状況となっています。

保育園等の利用の仕組みについて、(1) 保育の必要性の認定については、3つの区分の認定により利用先が決まることとなります。3つの区分については、1号認定は、お子さんが満3歳以上で、幼稚園等での教育を希望される場合。2号認定は、お子さんが満3歳以上で、「保育の必要な事由」に該当し、保育所等での保育を希望される場合。3号認定は、お子さんが満3歳未満で、「保育の必要な事由」に該当し、保育上等での保育を希望される場合となっています。

令和2年3月1日現在の入所状況は1号認定274名、2号認定1,085名、3号認定377名、私的契約児2名、合計1,738名が入所しました。

続いて、3ページをご覧ください。2号・3号認定を受けるための「保育の必要な事由」は、次のとおりです。就労、妊娠・出産、保護者の疾病・障害、求職活動などが多い事由となっています。

4の保育料について、(1) 保育料の考え方については、国が定める上限額の範囲内で市町村が決定することとなっています。

4ページをご覧ください。(2) 保育料の設定については、当市が規定した「茅野市子どものための教育・保育給付に関する利用者負担額を定める条例：別表第3」及び「茅野市保育所条例：別表第1」により、月額徴収金額を決定しています。

(3) 保育料の軽減については、国の定める軽減策は、同一世帯から同時入所をしている場合、第2子半額、第3子無料の軽減策に加え、平成28年度から、市民税非課税世帯や年収360万円未満のひとり親世帯等に対する軽減が拡充されています。

市独自の軽減策では、保育標準時間認定の8時間を超える利用の場合、30分単位で保育料を設定し、利用時間に応じた保育料とすることや、少子化対策、保護者の経済的支援を行うため、第3子以降の子どもに対して、保育料の軽減を実施しています。

令和元年10月からは、幼児教育・保育無償化が実施され、3歳から5歳までの子ども及び0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもについては、幼稚園、保育所、認定こども園の利用料が無償となりました。

続いて、5ページをご覧ください。多子軽減等の経過について、一覧表としてまとまっておりますので、後ほどご確認ください。6、7ページについては、多子世帯、ひとり親世帯等の軽減の状況です。後でご覧ください。

続いて、8ページをご覧ください。(4) 保育料の未納状況については、児童手当からの申出徴収、ならびに特別徴収、個別訪問等を実施しました。令和元年度における、児童手当からの申出徴収は10人25件800,275円、児童手当からの特別徴収は37人68件1,652,450円となっています。なお、未納状況については、27ページを参照願います。後

ほどご確認をお願いします。

5 特別保育事業については、(1) 子育て支援、(2) 延長保育事業を実施しています。9 ページについては、その内容を載せています。

続いて、10 ページをご覧ください。

(3) 一時保育事業については、令和元年度は、宮川第二保育園、中大塩保育園の大規模改修工事（リノベーション）に伴い、湖東保育園・小泉保育園の2園で実施しました。令和元年度の実績においては、2,033 人となっています。

(4) 障害児保育事業については、令和元年度は、障害児 55 名に対し、加配保育士 41 名（1 日 18 人、5 時間 23 人）を配置して、個別支援をしました。

(5) 病児・病後児保育事業については、令和元年度までは、市内の塚田医院に委託し、実施してきましたが、令和2年度からは市の直営施設として事業を実施しています。

続いて、11 ページをご覧ください。

病児・病後児保育の令和元年度の実績については、320 人の利用がありました。

6 特色ある保育園運営について、(1) 保護者の保育所選択制度及び広域入所では、保護者が保育所を選択できるようになり、勤務や里帰り出産等の関係から、住所地以外の市町村に保育要件のある児童を相互に受け入れを行うことができます。受託児童数の実績になりますが、令和元年度は合計で 14 人、茅野市の保育園へ受け入れをしています。また、委託児童数ですが、16 人となっており、他市町村へ委託をしているところです。

続いて、12 ページをご覧ください。(2) 保育サポーターについて、園児たちのおじいちゃん役となって、保育士の手助けをする「サポーター」制度を平成 15 年度から設けています。令和元年度は、サポーターとして 14 名の方に活動していただきました。

(3) 私立保育園等との連携については、「玉川どんぐり保育園」と「わかば保育園」に、保育業務について市が委託をしています。また、「よこうち認定こども園」は社会福祉法人松本福祉会が運営主体となり、子ども・子育て新制度により新設された幼保連携型認定こども園として運営がされ、市は施設型給付費の負担をしています。

私立の保育園の入所決定、審査・決定、保育料決定等の業務については、公立保育園と同様に市が行っています。よこうち認定こども園については、1 号認定の利用調整、利用契約、保育料の徴収について園が行っています。

なお、令和2年度から茅野聖母幼稚園は、ちのせいぼ幼稚園（幼稚園型認定こども園）に移行しました。

(4) 一日保育士体験については、「ひとそだち」を具体的に推進するための取組の1つとして、平成 24 年度から保育園で実施しているもので、保護者が一日保育士体験を通じ、我が子や他の子と触れ合うことで、子育ての楽しさや、家庭の育児を見直すきっかけとなり「親」としての役割や責任、喜びを感じてもらおうという取組です。

13 ページへ続きます。令和元年度の体験率は、父 24.8%、母 50.8%となっており、前年度より減少しましたが、これは例年参加者が多い3月に新型コロナウイルス感染症の感染防

止のため、体験の受入を中止したことが影響したと考えています。

(5) 幼保小連携教育については、茅野市では、幼児期から児童期への育ちと学びが連続的につながっていくことを願い、「学びの力」「生活する力」「かかわる力」の育成を柱に据え、幼保小の職員連携、保護者連携、異年齢交流と接続期カリキュラムの四つの取組を小学校区ごとに推進しています。

以降の資料につきましては、一覧表となっておりますので、説明を省略させていただきます。

その他4については、以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

勅使川原委員

先程、未納について説明をしていただき、27ページを参照ということでしたが、27ページがありません。未納の状況に係る表はどのページになりますか。

幼児教育課長

申し訳ありませんでした。20ページに訂正をお願いいたします。

20ページについて補足をさせていただきます。令和元年度の保育料未納額について、現年度分は、申出徴収、特別徴収等により減少している状況です。過年度については、なかなか徴収が進んでいない状況となっています。以上でございます。

教育長

ありがとうございました。次にその他5「保育園及び小学校の運動会日程について」お願いします。

学校教育課長

資料はありませんので、口頭で説明させていただきます。

今年度の保育園、小学校の運動会については、開催をすることで計画していますが、新型コロナウイルス感染拡大の観点から、今年度は来賓をお招きしないということで、保育園・小学校ともに決めております。

開催する種目、時間の短縮等については、それぞれの園・学校の状況によって工夫をし、開催することを考えています。

学校によっては、学年ごとの実施をし、保護者の方を入れ替えるような、密にならない状況を検討しているところです。

ここで、諏訪地域でも感染者の確認がされていることから、状況等を見極めながら、開

催の検討を進めていきたいと思います。

その他5については、以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

諏訪郡内の小学校では運動会を開催するというので、話を聞いております。

学校の規模等でも実施の形態が変わってきます。

次にその他6「市天然記念物（白山社の大柏樹）の指定解除について」お願いします。

文化財課長

その他6の資料をご覧ください。

茅野市天然記念物「白山社の大柏樹」の指定解除について、裏面の新聞記事や茅野市の文化財冊子の該当箇所をコピーしたものを参考にご覧ください。

令和2年7月5日の夜間になりますが、樹齢による衰退、及び降雨による地盤の緩み等によって、茅野市指定天然記念物「白山社の大柏樹」が樹根から折れ滅失しました。北直下にある農業用倉庫を直撃し、屋根等が一部破損をしております。

滅失から撤去までの経過についてですが、7月6日に文化財課職員現地確認と須栗平区にて県道路肩保護及び規制線を設置しました。

14日に須栗平区において撤去作業を行い、その際には文化財課職員も立ち合いをさせていただきました。

「茅野市文化財保護条例」に則り、教育委員会は文化財審議委員会の意見を聴き、指定の解除を行うことになっています。また、その旨を告示するとともに所有者に通知することになります。

今後の進め方については、所有者である須栗平区から滅失届が提出されたところで、教育委員会として文化財審議委員会へ諮問をさせていただきます。

審議会の答申をいただいた上で、改めて教育委員会にお諮りをし、指定の解除の決定をしていくことになります。

その他6については、以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

ありがとうございます。次にその他についてお願いします。

こども部長

新型コロナウイルスの状況について、ご報告申し上げます。

県内の発生状況ですが、7月28日までに98例の感染が確認されています。

諏訪圏域については、4月23日を最後に確認されていませんでしたが、7月24日、26日と続けて発生した状況です。こちらについては、すでに報道等で周知されていますが、7月24日に医療従事者、26日は会社員の方が諏訪市で発生したところです。

また、昨日は県内で6例の発表がなされているところです。ただし、この中には諏訪圏域での発生は確認されていませんが、いつ発生してもおかしくない状況と言えます。

7月27日には庁内で新型コロナウイルス対策会議を開催し、当面の間、公共施設等の開館状況は変更しないということが確認されました。今後の状況によっては施設の運営や開館時間等について、引き上げの対応が必要になる場合があるかと思います。

なお、今回の件を受け、医療従事者や会社関係者のPCR検査を実施し、初日には190件、次の日には50件のPCR検査をしたところです。

そのようなことから保育園の一日保育士体験は、密接状況になることが予想されるため、感染拡大が落ち着くまでは中止とさせていただいております。また、機会を見ながら再開をしていきたいと思います。

その他のことについては、先程お認めいただいた補正予算等の消耗品や学校の消毒等で対応をし、さらに感染対策を引き上げて、それぞれの施設を運営してく予定になっています。

その他については以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

最後に事務局より次回の日程について報告をお願いします。

教育総務係長

次回8月の予定を報告させていただきます。定例教育委員会を8月27日（木）午後2時から203会議室で行います。事務局会議については、8月11日（火）午前9時から401会議室にて行います。よろしくお願いします。

教育長

ありがとうございました。以上で7月定例教育委員会を閉会します。

茅野市教育委員会会議規則第 19 条第 2 項の規定によりここに署名する。

令和 2 年 8 月 27 日

茅野市教育委員会 教 育 長

同職務者代理

委 員

委 員

委 員

こ ども 部 長